

日本共産党の女性前市議を県政へ

広島県議会には、日本共産党以外の議員が知事与党の「オール与党」議会。定数5の安佐南区も知事与党の議員ばかりです。大企業・大型開発優先の県政に、県民のくらし・福祉・教育の充実を求める日本共産党の議員が必要です。

市議16年 がんばりました

中学校の温かい全員給食が実現

中学校のデリバリー給食は子どもたちに人気がなく利用者は3割。議会で取り上げ続けて温かい全員給食が実現。左表のように区内8中学校で順次実施します

中学校名	開始年月
大塚中学校	昨年9月
高取北中学校	今年4月
城山北中学校	今年4月
安西中学校	来年4月
長東中学校	今年9月
東原中学校	今年9月
安佐中学校	25年度中
安佐南中学校	25年度中

上安の産廃解決へ一歩前進

上安の野登呂山中腹に民間業者が産業廃棄物最終処分場を設置。「地下水の汚染や土石流災害の危険がある」と2年半前から市議会に取り上げ、2度上京して国会議員と一緒に政府交渉。国は是正指導を約束し、広島市も「盛土調査を検討」と言明しました。

「黒い雨」被害者に被爆者手帳

日本共産党は「黒い雨」被害者は被爆者手帳の交付を」と40年以上前から運動し、実現を求めてきました。2021年7月の裁判で被爆者と認定。被害者は申請すれば手帳が交付されます。

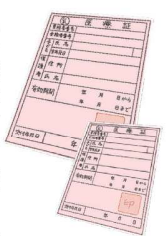


こんどは県政で

あなたの暮らしを守ります

市会議員としてつちかった要求の「実現力」を、県政で発揮させて下さい

- 子どもの医療費を高校3年生まで無料に
県内23市町のうち14市町（60%）が入院・通院とも高校3年生まで無料で拡大。県は18年間、就学前に据え置いたまま。日本共産党は求め続けています。
- 学校給食費を無償に
— 有機農産物の活用（オーガニック給食）無償化は全国250自治体を突破。憲法は義務教育の無償化を定めており、家計の負担軽減にもまつたなし。
- 国保料・介護保険料を引下げる。子どもの均等割ゼロに
- 上安の産廃問題の解決。災害に強い安佐南区をつくる
- 消費税5%減税、インボイス中止
- 中小企業を支援し時給1500円に
- 南海トラフ大地震や豪雨災害に備え、公共事業は防災・老朽化対策を重点に行う
- ジェンダー平等へ、男女の賃金格差の是正、選択的夫婦別姓の実現をめざす
- 原発ゼロ、省エネと再生可能エネルギーの開発と普及をすすめる、気候危機打開に取り組む
- 地産地消で食の安全と自給率の向上をめざす



4つの問題を正します



県政を揺るがす大事件が次々起こっていますが、日本共産党を除くオール与党の県議会は、安佐南区でも知事の応援団ばかり。問題点に正面から取り組む、日本共産党の議員が必要です。

1

高速 5号線

広島駅から空港まで、
たった5分短縮に1471億円

二葉山トンネルはトラブル続きで 工事費は増える一方

県と広島市の共同事業。県議会でも広島市議会でも計画の当初から反対し、問題点を追及してきたのは日本共産党だけです。

2

教育長の 官製談合

「談合」と認定しながら
知事与党が幕引き

県の外部調査が「官製談合」と認定しながら、「責任はすべて自分にある」教育長の「処分」は「月給10分の3の2か月分の自主返納」に過ぎません。幕引きを許さず、追及します。

3

河井 事件

反省も謝罪もない自民党

自民党が広島県政をカネで汚した一大買収事件。県議10人、広島市議12人が告発されましたが、自民党は反省も謝罪もなし。さらに、県連会長だった寺田稔衆院議員が「政治とカネ」問題で大臣を辞職。底なしの腐敗ぶりです。

4

統一協会 とのゆ着

県議9人、
広島市議10人が関係

統一協会は、韓国生まれの反社会的カルト集団。政治をゆがめ、信者やその家族など多くの被害者を出しています。自民党も関係した議員も、やはり反省がありません。

岸田自公政権の大軍拡ノーの審判を

戦争は「最大の暴力」 — 「侵略戦争反対」 つらぬいて101年 日本共産党

統一協会の政治団体が34年も前に 破たんずみの材料で共産党攻撃

反社会的カルト集団として世論の批判を受けている統一協会の政治団体であり、自民党と深く結びついて、共産党攻撃を続けている国際勝共連合が、日本共産党を「暴力革命の方針を堅持」などと攻撃する「中傷ビラ」を配っています。「中傷ビラ」は公安調査庁などの「見解」を持ち出した攻撃ですが、この「見解」なるものは、34年も前に破たんずみのものです。

1989年2月の衆院予算委員会では日本共産党の不破哲三議長（当時）の質問に、公安調査庁の石山長官（当時）は、公安調査庁発足以来36年間、日本共産党への不当な調査を続けながら、「破壊活動の証拠」は何一つ見つけられなかったことを認めました。破たん済みの「見解」にしがみついて、大軍拡に反対する共産党を攻撃しているのが、自民党とゆ着した勝共連合です。

反共は戦争前夜の声

故 蟻川虎三
京都府知事

岸田政権が敵基地攻撃能力を保有してアメリカと一緒に戦争する国づくりに乗り出し、「戦争か平和か」、日本の進路が問われています。異常な軍備拡大は「日本を守る」どころか戦争への道です。日本共産党は、軍事ではなく外交と話し合いで戦争の心配のないアジアをめざします。



戦争の準備より平和の準備を